

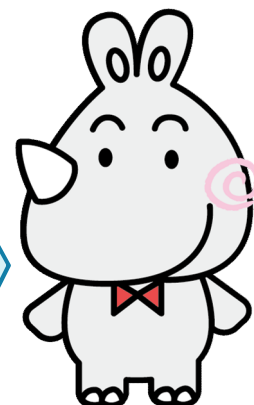


1

「福祉の仕事 出前講座」

国富町立八代中学校 3年生 24名

日時：令和5年5月12日（金）
場所：国富町立八代中学校 3年生教室
講師：三名こども園 緒方 晋哉 氏（保育士）
 デイサービスのどか 青山 弘樹 氏（介護福祉士）



じんざいくん

ガイドブック「日々の暮らしを支える福祉の仕事（中学生用）」の9ページで福祉教育の取り組みについて紹介をしている八代中学校では、小中一貫の「ふるさと学習（くにとみ学）」で福祉についても学んでいます。6月には体験学習も予定されていて、事前学習で質問を準備して迎えてくれました。

はじめに、卒業生の緒方氏が小学2年生からの夢だった保育士になるまでの思いや実際に子どもと関わる楽しさ、責任、卒園生との絆等、たくさんの写真を使って伝えてくれました。

次に、青山氏は介護の仕事の幅広さやデイサービスでの活動、介護の考え方、時代の変化によって介護の方法も変わってきていること等を例を挙げて分かりやすく教えてくれました。

最後はじんざいくんと一緒に、宮崎県の保育の状況や高齢化率、福祉分野へのICTやロボットの導入等について、写真を使って学びました。

緒方氏が「みなさんは人生80年を1日に例えると朝の5時。可能性は無限大！」と言われていました。これからのみなさんの活躍をじんざいくんも応援しています。

